

社協だより たいない

平成22年5月14日発行

社会福祉法人

胎内市社会福祉協議会

胎内市西本町11-11

TEL 44-8682

FAX 44-8651

第57号



黒川サロン



ハッピークラブ



自主サロン代表者会議



中条サロン

4月に開催された事業あれこれ

新年度が始まり、いろいろな福祉サービスや福祉事業が動き出しました。

胎内市社会福祉協議会では地域福祉活動計画や社会福祉協議会発展強化計画にもとづいて、計画的に事業をすすめ、あたたかい福祉のまちづくりを目指します。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。

平成22年度

社会福祉協議会の事業計画と予算

* 重点目標 *

- I 法人の体制強化と安定した財源の確保
理事会等会議の開催 会員加入促進など
- II 福祉のまちづくりを目指して
地域福祉活動計画・社協発展強化計画の実施(1年目)
- III 住民参加と協働による地域福祉活動の推進
地域福祉活動(サロン等)の支援、推進、ボランティア活動全般、イベントの開催、在宅福祉活動の推進、高齢、障がい福祉サービス受託実施など

- IV 高齢者や障がい者の相談支援活動
包括支援センター胎内市社協の受託経営、相談支援事業(障がい者相談)の実施
日常生活自立支援(地域福祉権利擁護)事業の推進
- V 介護サービス事業の安定的な運営
居宅介護支援、ホームヘルプサービス、デイサービス、訪問入浴、障がい者の福祉介護サービス
- VI 施設運営・管理の実施
胎内市デイサービスセンターいわはら荘・栗木野荘
胎内市黒川高齢者センター有楽荘

新しく行う事業

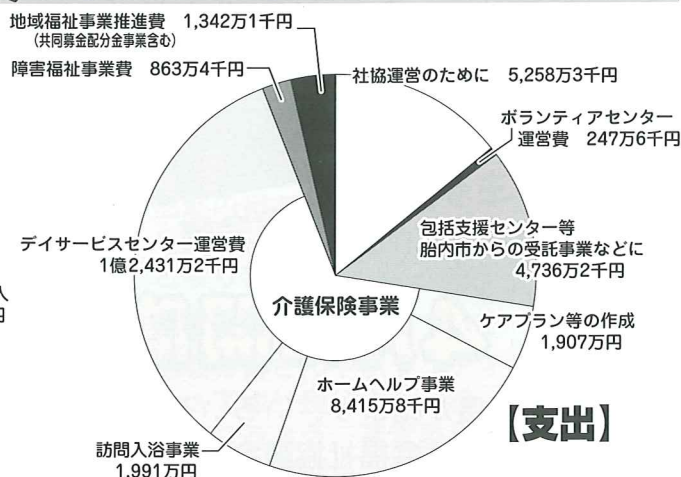
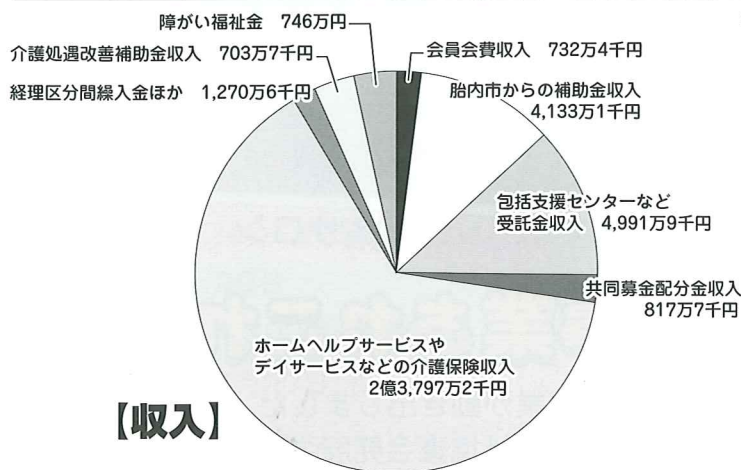
- 1 合併5周年記念子育て応援事業
体操のお兄さんが来ます！ 21年度にいただいた寄付金のうち692,247円を財源にさせていただきます。
- 2 福祉まち歩き探検
子供から大人まで車椅子や高齢者擬似体験用具を使って市内を探検しながら、誰にでも優しいまちについて考えます。
- 3 おもちゃドクター養成講座
壊れたおもちゃの修理をするボランティアを養成する講座です。
- 4 ふくし雪のけ支援事業
要援護世帯で他の支援が得られない方に、ボランティアが有償で雪のけ作業を行います。
- 5 出前介護講座
社協の介護福祉士などが地域や企業へ出かけて、介護技術の基本を講習します。(3ページに詳細)
- 6 地域ささえ合い支援
自主防災組織に出向いて、災害に備えた要援護者の支援体制作りをお手伝いします。



福祉まちあるき探検
(H21サマーキャンプにて)

詳しい内容は随時、本誌・ホームページ等でお知らせします

平成22年度 予算総額 3億7,192万6千円



胎内市社協 ホームページ アドレス <http://www.tainai-syakyo.or.jp/>

出前

介護講座



社協の介護福祉士やホームヘルパーが日頃磨いた介護技術や知識をお教えします。(基本編)

地域のグループで、団体の勉強会で、また企業の職員研修に取り入れてみませんか?

実施時期 5月から12月の期間

人数 3人～20人位まで

時間 2時間程度(時間帯は相談に応じます)

講師 胎内市社会福祉協議会 訪問介護職員

会場 グループ、団体等で用意

料金 無料です

申し込み 社協 地域福祉係へ電話でお申し込みください。また申請書をホームページからダウンロードして提出いただいても結構です。

社協主催のお茶の間サロンの日程

【中条】 中央公民館 東集会室 開催時間 10:00～12:00

開催月日	内容	参加費
5月25日(火)	楽しいおしゃべりと歌(鈴木先生がきます)	100円(茶菓代)
6月8日(火)	お茶のみを中心にゲーム等	

【黒川】 けやきの杜 開催時間 10:00～12:00

開催月日	内容	参加費
5月18日(火)	畑仕事のお手伝い(持ち物) 長靴、軍手、タオル	100円(茶菓代)
6月15日(火)	地域包括支援センターによるお話とゲーム	100円(茶菓代)

【若宮】 若宮神社社務所 開催時間 10:00～12:00

開催月日	内容	参加費
5月21日(金)	楽しいおしゃべりと歌(鈴木先生がきます)	100円(茶菓代)
6月18日(金)	健康に気づかった食事(調理実習・昼食会)	300円(調理材料代)

※若宮児童館の閉鎖により、会場が変更になっています。お間違いのないようにご注意ください。

善意をありがとうございました。

(3月21日～4月20日まで)

【氏名】

【金額・物品】

松波会 代表 星野正栄様 30,000円

匿名 バスタオル30枚・タオル20枚

ご利用ください

バスをお貸しします

社協のマイクロバスを市民の福祉活動にお貸しします。

- ◆**対象** 社協に登録する福祉団体及び団体で社会福祉活動に必要な輸送で10人以上の利用があるとき。
- ◆**利用** 原則休日(土、日含む)を除く午前8時30分から午後5時までの利用で運行の範囲は県内とします。
- ◆**使用責任** バスの使用中の責任は使用する団体になります。
- ◆**運転員** シルバー人材センター及び社協が認める人(利用内容により区分・シルバー人材センターの費用は団体で負担)
- ◆**利用料** 燃料費を利用団体で負担ください。
- ◆**利用申請** 社会福祉協議会へ申請してください。
- ◆**申請期間** 使用期日の1ヶ月以内3日前まで。

安心安全なまちづくり支援事業

地域で安心して暮らすための環境向上整備に助成をします。

- ◆**対象** 区又は防犯・防災活動をする団体
- ◆**助成内容** 区で管理する児童遊園地の遊具の設置や補修、集会所等の危険防止用具の設置、区や団体で実施する防犯・防災事業等の備品整備。
- ◆**助成額** 社協の予算の範囲内で、経費の80%以内とし50,000円を限度として助成します。
- ◆**申請** 社会福祉協議会へ申請してください。
- ◆**申請期間** 第1期 5月31日

車椅子を貸し出します

身体に障がいがある人に車椅子を貸出します。

- ◆**対象** 胎内市に居住し、歩行困難等で車椅子が必要な方。
- ◆**貸出期間** 1ヶ月以内
- ◆**利用料** 無料です。
- ◆**利用申請** 社会福祉協議会へ申請してください。



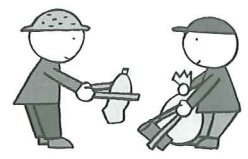
- 上記全ての申請受付は、
原則、月～金曜日(祝祭日除く)
午前8時30分～午後5時30分です



ご参加
ください!!

環境美化活動「たいないきれい隊」年間計画

- 日時・会場** 年間5回開催（下記の表をご覧ください） ※雨天中止
- 内容** 空き缶・ごみ収集など
- 主催** 胎内市社会福祉協議会
- 後援** 胎内市
- 参加費** 無料
- 申込み** 不要ですが、最終日(10月16日)のみ申込みが必要です。
- 持ち物** 軍手(10月のみ振る舞い用の箸とお椀)
- その他**
 - 当日、活動時間30分前に「ほっとHOT・中条」よりバスを運行します。ご利用希望の方は開催日の3日前までに社会福祉協議会までご連絡ください。
 - 10月は有楽荘にて浴室(温泉)を開放しますので、希望される方はタオルをご持参ください。



お問い合わせ・申込先 胎内市社会福祉協議会 (ほっとHOT・中条) 電話 44-8682

回数	期 日	活動時間	活動場所	集 合 場 所	振る舞い
1	5月22日(土)	午前9時～11時	工業団地とその周辺道路 (笹口浜地区)	中核工業団地 笹口浜公園 駐車場	なし
2	6月19日(土)	午前9時～11時	国道7号線 胎内市役所周辺	胎内市役所	なし
3	7月11日(日)	午前9時～11時	湧水の里 ふれあい公園(富岡) (地本水芭蕉群生地 隣)	湧水の里 ふれあい公園 駐車場	なし
4	9月11日(土)	午前9時～11時	村松浜海水浴場	村松浜海水浴場 駐車場	なし
5	10月16日(土)	午前10時～正午	胎内観音周辺	有楽荘前(クアハウスたいない前) 駐車場	あり

募集 手話奉仕員養成講習会 (入門課程)

奉仕員を養成する講習会です。
初心者の方、大歓迎！ ぜひ、ご参加ください！

手話奉仕員とは？

講演会などで聴覚が不自由な方へ講話の話を手話で伝える役割をします。

- 日 時** 5/30・7/4・8/8…日曜日 午前9時～午後4時15分
6/1・6/8・6/15・6/22・6/29
7/6・7/13・7/20・7/27
8/3・8/10・8/17…火曜日 午後7時～午後8時30分
- 会 場** ほっとHOT・中条 2階
- 内 容** 相手の簡単な手話が理解でき、手話で挨拶、自己紹介程度の会話が可能なレベルを習得します。
- 対 象** 初めて手話を学びたい人
- 定 員** 20名
- 受講料** 1,500円(テキスト代含む)
- 締切り** 5月27日(木)
- 申込方法** 電話等で氏名・住所・電話番号をお伝えください。
- 申込先** 胎内市社会福祉協議会 TEL 44-8682

報告

ボランティアセンター 運営委員会 開催

4月26日にボランティアセンターの活動について委員が集まり会議を行いました。会議では次のようなことが話し合われました。

- ① ボランティアセンターの各種事業について
➡新規事業などの事業内容について議論しました。
- ② 社協だより(現ページ)の年間掲載について
➡掲載内容として報告よりも案内を中心に、団体の紹介もしていく方向となりました。
- ③ 運営委員会の役割について
➡地域の皆さんやボランティアさんにとってより良いボランティアセンターとなるよう、運営委員としての役割を再度確認し、今後、規定を見直す方向となりました。